

ふだんのくらしのしあわせ

 社協だより Vol.128

令和4年2月号



『外出支援・買い物支援サポーター養成講座』

地域のささえあい、今までどおり外出や買い物へ行けますように。

お知らせ

- ・ 赤い羽根募金、歳末たすけあい募金へのご協力ありがとうございます。
- ・ 「赤い羽根募金って何だろう？」朝日小学校・下田小学校の取り組み
- ・ 暮らしのあんしんお手伝い『日常生活自立支援事業』
- ・ 下田市暮らし支援センターのご案内
- ・ ひよこサロン開催日程
- ・ 下田市社会福祉協議会会長表彰
- ・ 下田市在宅介護者の会・いきいき下田『気軽にできるヨガ教室』
- ・ 『フードバンクふじのくに』フードドライブのご報告
- ・ 「みんなが誰かのために」～寄付をくださったみなさま



10月4日(月) 街頭募金 (協力/下田市女性の会・静岡県賀茂健康福祉センター・下田市福祉事務所)

12月16日(木) 街頭募金 (協力/下田市ボランティア連絡協議会)、12月13日(月) 托鉢 (協力/下田仏教会)



下田市共同募金委員会 令和3年度

赤い羽根共同募金（令和3年10月～12月）、地域歳末たすけあい募金（令和3年12月）へ温かいご協力を

赤い羽根共同募金

募金額 1,952,702円

| 区 分 | 金 額 |
|--------------|------------|
| 戸別募金 | 889,750円 |
| 事業所募金 | 733,000円 |
| 職域募金 | 103,672円 |
| 篤志・団体募金 | 120,544円 |
| 学校募金 | 15,819円 |
| 街頭募金 | 76,767円 |
| 赤い羽根付き販売機売上げ | 13,150円 |
| 合 計 | 1,952,702円 |

今回の赤い羽根共同募金は、令和4年度に実施する静岡県内福祉施設・団体の事業、施設整備や市町社会福祉協議会活動のために使わせていただきます。

赤い羽根共同募金は次のように活用させていただきます。

■静岡県内の社会福祉施設・団体の事業や設備整備のために

- ひきこもり支援、居場所づくり、相談員の養成
- 中間的就労事業
- 子ども食堂運営事業
- 難病・慢性疾患の社会参加事業
- 外国籍児童学習支援事業
- 里子の自動車運転免許取得助成事業
- 電話相談員養成研修
- 保育所遊具整備事業
- 障がい者福祉施設の送迎用車両整備事業 等

■下田市内の地域福祉活動のために

- 子育て支援事業
- 学校における福祉教育の推進
- ボランティア活動の支援、担い手の育成
- 特別支援学級活動支援

共同募金運動のご報告 (令和4年1月末日現在)

いただき、誠にありがとうございました。共同募金運動の結果につきまして下記のとおりご報告いたします。

地域歳末たすけあい募金

募金額 2,056,079円

| 区 分 | 金 額 |
|---------|------------|
| 戸別募金 | 592,500円 |
| 事業所募金 | 1,095,900円 |
| 職域募金 | 98,016円 |
| 篤志・団体募金 | 51,289円 |
| 学校募金 | 45,089円 |
| 街頭募金 | 173,285円 |
| 合 計 | 2,056,079円 |

地域歳末たすけあい募金は、令和3年12月に実施した生活困窮世帯への見舞金贈呈事業をはじめ、年末の地域福祉事業に活用させていただきました。

- 生活困窮世帯等への見舞金配分事業
- 長期施設入所者見舞金配分事業
- 障害者福祉施設クリスマス会、作品展示・販売会支援
- 令和4年度の市内地域福祉事業の活動費として



長期施設入所者見舞金配分



(問合せ) 下田市共同募金委員会 TEL0558-22-3294

赤い羽根共同募金 朝日小学校・下田小学校の取組み

下田市社協は市内小中学校で福祉教育に取り組んでいます。
毎年10月1日になると赤い羽根募金運動が全国各地で行われます。
朝日小学校4年生と下田小学校5年生は福祉教育学習の一環として、赤い羽根共同募金のしくみについて学びました。

この募金は終戦直後、生活に苦しむ人たちがお互いに助け合うために始まり、社会福祉法に基づいた寄付として地域福祉の推進のために活用されています。集められた募金は、障害者や高齢者、生活に困っている人たちだけでなく、赤ちゃんやお父さんお母さんなど地域で暮らす様々な人が暮らしやすくなる為に使用され、大きな災害が起きた時には支援を必要とする人たちのためにも役立てられます。

朝日小学校のみなさんは自分たちの身近な朝日地区青少年育成会の活動にも募金が活用されていることや、ボランティアさんたちが募金活動に協力していることを知り、自分たちにもできる活動として校内に手作りポスターの掲示をし、学校内での募金を計画しました。

下田小学校のみなさんは社協に赤い羽根共同募金の窓口がある事を知り、福祉教育でお世話になった方たちの役に立ちたいと考え、保護者の皆さんや生徒たちに向けて自分たちで考えた募金協力のお願いの手紙を配りました。保護者の皆さんや先生方の協力も得て、朝日小4年生、下田小5年生の生徒さんたちによって集められた募金は社協職員に手渡されました。



朝日小4年生



下田小5年生

くらしのあんしんを おてつだい 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的・精神障がい等のうち、判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用援助等を行うものです。

利用対象

軽度の認知症や知的・精神障がい等により、日常生活を営む上で必要な福祉サービスを自分の判断で適切に利用することが難しい方

このサービスはご本人と契約を結びます。

よって、判断能力が低下して契約内容が理解できない方はご利用いただけません。
その時は「成年後見制度」の利用等ふさわしい援助へつなぐお手伝いをします。



※認知症の診断の有無、障がい者手帳の有無は問いません。
※施設や病院へ入所・入院している方も利用できます

福祉サービス利用援助

- 福祉サービス利用手続き
- 福祉サービス利用料支払い手続き
- 福祉サービス苦情解決利用手続き

日常的金銭管理サービス

- 金融機関から日常生活に必要なお金の出し入れ支援
- 医療費、公共料金、家賃等の支払い手続き
- 年金、手当の受領確認

書類等預かりサービス

- 預金通帳や印鑑など大切な書類をお預かりし、貸金庫へ保管します。
(例：年金証書、保険証書など)

利用料等

- 契約を交わし、サービス開始以降は支援回数毎に利用料がかかります。
- 書類等預かりサービスを利用する時、利用料とは別に実費保管料をいただきます。

ひとりで悩まず ご相談ください (相談無料・秘密厳守)

下田市くらし 支援センター 自立相談支援事業

生活にお困りの時、それは経済的な問題だけでなく、心身の問題、家庭の問題などさまざまな問題が重なっていることが多いようです。それらを一緒に考え、できる限り自分の力で生活を営めるようにお手伝いをする、相談および支援を行っています。

こんなお悩みありませんか？

- ・病院へ行きたいけどお金がない。家賃や電気・ガス代が払えない。
- ・家計のやりくりが難しい。
- ・仕事がなかなか見つからない。
- ・引きこもりの家族が心配。
- ・どこに相談すればいいかわからないなど。



〈相談から支援までの流れ〉

- ①まず、困っていることについてお話してください。
- ②ご本人の困りごとと一緒に確認し、困りごとを解決するためにこれからやることを考えます。～困りごとの内容によっては、専門機関をご案内します。
- ③ご本人の希望を大切にしながら、計画的に必要なお手伝いが行われるよう、予定を作ります。
- ④ご本人の問題を解決するために、関係機関と共にお手伝いを行っています。



自立相談支援事業と協力する他の支援事業

住居確保給付金

離職により住居を失い生活に困窮している人、または住居を失う恐れが高い人に対し、安定した就職活動ができるように、期限付きで家賃相当額を支給します。

家計改善支援事業

失業や債務問題などを抱え、経済的に不安を抱えている人に対し、家計を再建するためのお手伝いを行います。

求職者支援制度（ハローワーク）

再就職、転職、スキルアップを目指す方が、月10万円の生活支援の給付金を受給しながら、無料の職業訓練を受講する制度です。訓練開始から訓練期間中、訓練終了後まで、ハローワークが求職活動をサポートします。

生活福祉資金貸付制度（静岡県社会福祉協議会）

低所得・高齢者・障がい者世帯等の一時的なお困りごとに対し、世帯生活の安定と自立を目的に、資金の貸付を行います。但し、貸付は返済を伴うので、貸付条件を満たす必要があります。



不安や心配がある時、
早めに話しをしませんか？

お問い合わせ

下田市くらし支援センター（下田市社会福祉協議会 内）

《受付》 ☎0558-22-3294 / 月～金曜日 8:30～17:15

みんなと
あそぼう!!

ひよこ

おともだちつくり!

ひよこの
お知らせ

ひよこサロン

おもちゃを用意して皆さんのお越しをお待ちしています。ぜひ遊びに来てください。(未就学児と保護者対象 妊婦の方もどうぞ)

時間：午前10時から11時30分

場所：道の駅開国下田みなと4階 入場無料

※ボランティアによるイベントも開催します(10:30~11:00)

| 開催日 | 協力ボランティア団体 | イベント内容 |
|----------|----------------|----------------------|
| 2月17日(木) | 南伊豆 託児ボランティア | 絵本・パネルシアター・手遊び・折り紙など |
| 3月17日(木) | リトミック教室ドレミポケット | リトミック |

新型コロナウイルス予防等にて急きょ変更になる場合がありますので、詳細はこちらでご確認ください。

Facebook



Twitter



Instagram

下田市在宅介護者の会・いきいき下田
『気軽にできるヨガ教室』が開催されました!

12月3日下田市民文化会館にて、こころのリフレッシュと健康づくりを目的に『気軽にできるヨガ教室』が開催されました。ヨガインストラクター 村瀬励子さんを講師に迎え、下田市在宅介護者の会・いきいき下田の皆さんが、イスに座りながらできるヨガを学びました。参加者は、「久しぶりに地域の活動に参加できた。適度に運動できて良かった。自宅でも続けていきたい」と話していました。

『フードバンクふじのくに』フードドライブのご報告
食料107kg分のご寄付ありがとうございました。

下田市社会福祉協議会では今年も1月4日から1月31日まで下田市総合福祉会館にて食料寄付運動を実施しました。実施期間中、市民のみなさまから107kg分の食料をご寄付いただきました。誠にありがとうございます。ご寄付いただいた食料は、NPO法人フードバンクふじのくにを通じて、食べるものがなく困っている方へお届けいたします。

令和3年度下田市社会福祉協議会会長表彰
～民生委員児童委員・社会福祉施設職員2名を表彰～

11月19日、下田市民文化会館にて令和3年度下田市社会福祉協議会会長表彰式を開催しました。社会福祉事業功労者として下田市民生委員児童委員の北村順子さん、社会福祉法人梓友会の鈴木雅世さんを表彰しました。

北村さんは民生委員児童委員歴10年以上、鈴木さんは社会福祉施設に10年以上勤務し、長年にわたる地域福祉への貢献を讃えるものです。表彰を受けて、北村さんは「困っている人に寄り添い、自分の知っていることを助言し、そうでなければ即関係機関につなげることをモットーに活動してきました」、鈴木さんは「子育てしながら地域の福祉活動に携わってきました。今後も地域の福祉に貢献したい」と抱負を語りました。



「みんなが誰かのために」(令和3年9月～令和3年12月)

下田市社会福祉協議会へ寄付をくださったみなさまです。ありがとうございます。みなさまの気持ちを大切に活かします。

〈古切手〉(有)萩原工業様、
賀茂障害者就業生活支援センター わ様
〈プルタブ〉勝村和彦様、岩川昌子様、鳥原茂様、
岩本正様、外岡秀子様
〈マスク〉萬屋調理師会 市毛嗣也様
〈紙おむつ他〉吉田由紀子様
〈お手玉〉外岡秀子様 (順不同)

令和3年をもちましてプルタブの収集を終了することといたしました。長年のご協力ありがとうございました。

下田市社会福祉協議会求人のご案内

※応募の際はハローワークの紹介状が必要です。

採用担当 ☎0558-22-3294

| | 訪問介護業務 | | デイサービス業務(下田市デイサービスセンター) | |
|----|--------------------------|--|-------------------------|---|
| 職種 | サービス提供責任者 (嘱託職員) | 介護職員 (パートタイム) | 介護職員 (嘱託職員) | 介護職員 (パートタイム) |
| 業務 | サービス提供責任者として 訪問介護業務全般 | 訪問介護業務全般 | デイサービス業務全般 | デイサービス業務全般 |
| 期間 | 年度毎1年更新 | | | |
| 資格 | ・介護福祉士 ・普通自動車免許 | ・ヘルパー2級または 介護職員初任者研修修了者 ・普通自動車免許 | ・介護福祉士 ・普通自動車免許 | ・ヘルパー2級または介護職員 初任者研修修了者を希望 ・普通自動車免許 |
| 給与 | 170,300円～(賞与有) | 時給1,200円～ | 152,400円～(賞与有) | 時給1,050円～ |
| 応募 | 随時 | | | |